

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	長年利用されている方も多くいる。又新しく入居される方も増えて来るため、長期利用をして頂く上で体調の変化等を早期発見し、入居者様やご家族へ安心して頂く場所の提供	長くホームで暮らして行けるようにする。	定時のバイタル測定に加え調子が悪そうに見えた時にも測定等行い変化を早めに発見、即対応できるように努める。毎朝のラジオ体操時換気を徹底し外気浴等でリズムを作り免疫力を上げる。特変に対しては医療機関(杉浦医院)との連携を密にとる。	12ヶ月
2	2	近所のスーパーへ買物や喫茶店へ行くなどの外出支援を行っているが、地域との関わりを交えた外出支援があまり行なえていない事が問題である。災害時など、地域の方々の協力が得られるよう働きかける事が課題である。	地域行事の活動や取り組みに積極的に参加し交流を図ることで、施設内での活動にもご参加頂けるよう地域交流を深める事を目標とする。	地域の広報誌や回覧板を参考にして入居者と共に参加できる活動の年間予定を立てる。具体的内容として地域の草取り作業や公民館での集まり又は社内での防災訓練の参加を呼びかけるなどを取り組み内容とする。	12ヶ月
3	49	外出支援を行う入居者様が同じ対象者になりがちである。入居者様それぞれにあった外出支援を行う事が課題である。	入居者様に合わせた外出支援を予定し、大勢での参加、少数又は個人で参加する外出支援を明確にする。より多くの入居者様が外出できる事を目標とする。	月に1度は外出が行えるよう年間予定を立てる(地域活動の参加も月1度の外出支援として考える)。地域外出が困難な方へは喫茶外出や時期の花見見学など外出の機会を設ける事を取り組み内容とする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月
6					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。